

R5 輸血部門精度管理調査 回答

試料 31 ABO 血液型：O 型

RhD 血液型：陽性

不規則抗体：抗 M（生食法、間接抗グロブリン法ともに陽性）

試料 32 ABO 血液型：A 型

RhD 血液型：Del(weakD)

不規則抗体：抗 E（生食法、間接抗グロブリン法ともに陽性）

試料 33 直接抗グロブリン試験（陽性）IgG 感作

試料 34 直接抗グロブリン試験（陽性）補体感作

※試料 32 RhD は「陰性」判定であれば正解です。

Del は D 抗原が非常にわずかなため直後判定、間接抗グロブリン試験（D 陰性確認試験）ともに陰性、吸着解離試験を行い解離液中に抗 D が検出されることで検出されます。

※試料 31.32 とも生食法で反応する不規則抗体を保有しておりますので、血液型ウラ血球の抗原性によってはウラ試験の反応に影響を受ける可能性があります。